



小鹿野町の地域に根ざした保健活動

～健康増進編～



小鹿野町保健課
健康増進担当



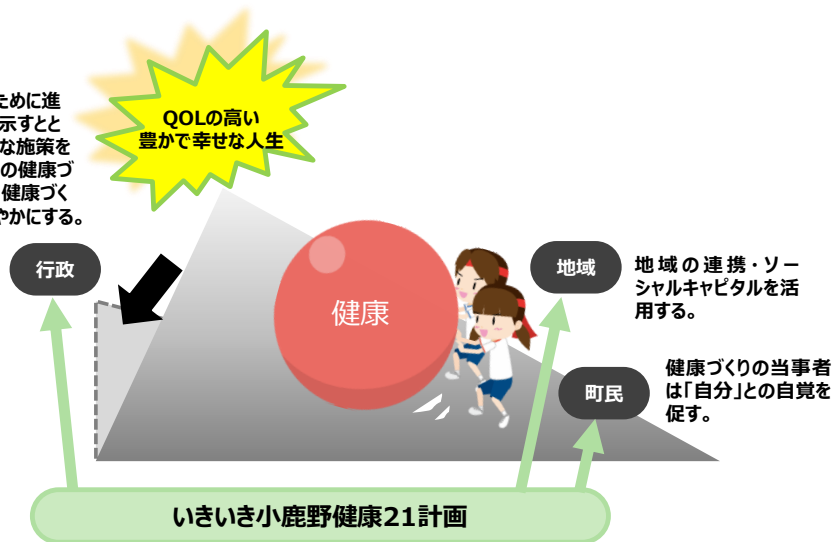
小鹿野町健康づくりサービスの歴史



昭和40年代	保健師配置
昭和50年代	町の総合振興計画基本構想「健康で明るく住みよい町」に基づき保健指導員（健康サポーター）誕生
昭和51年度	成人病予防健診費補助金交付要綱設定
昭和55年度	第1回健康と環境を守る集い（健康まつり）開始・おがの町民体操発表
昭和56年度	栄養調査と緑黄色野菜の全戸配布（ビタミン不足を補うためのかぼちゃ・モロヘイヤ・オータムポエム）
昭和58年度	町民の和と輪でつくる健康づくりとして輪投げ大会を開始
昭和59年度	健康づくり座談会開始（夜間・行政区ごと）
昭和61年度	旧両神村 県から保健師派遣を受ける（2年間）
昭和62年度	保健センター開設 脳卒中患者全戸訪問、脳卒中患者会（あゆみの会）活動開始
昭和63年度	精神障害者ソーシャルクラブともしびの会（仲間づくり）開始
平成 元年度	小学生・就学前幼児を対象にフッ素塗布を開始、衛生研究所と共催で山間地域小中学生貧血検査を実施（～H6）
平成 3年度	「健康の町宣言」、みそ汁塩分全戸測定実施（保健指導員協力）
平成 5年度	予防接種法改正に伴い予防接種説明会開催 旧両神村 ナイト健康相談・巡回健康相談実施
平成 6年度	精神障害者の家族の訴えから障害者のいる居場所づくりを目的に精神障害者小規模作業所開設
平成 7年度	精神障害者ボランティア「よもぎの会」設立
平成 9年度	生活習慣病予防重点モデル地区指定開始、若年者健康診査開始、心の健康相談開始
平成12年度	保健福祉センター開設 保健課・福祉課を町立病院に併設（包括ケアシステム）
平成18年度	健康の町宣言、自殺対策基本法制定
平成22年度	社会福祉協議会と共催で「いきいきサロン」開始
平成23年度	いつでも電話健康相談開始
平成24年度	小児生活習慣病健診開始
平成25年度	検査器具（MCI、ABI）導入
平成26年度	健康サポーター設置（健康指導員名称変更）
平成27年度	フッ素洗口等歯科保健事業開始
平成29年度	第4期いきいき小鹿野健康21計画策定、小鹿野町のちを支える自殺対策計画策定
平成30年度	健康マイレージ（県事業）開始、引きこもり相談・ゲートキーパー養成講座（自殺対策）開始
令和 3年度	新型コロナウイルスワクチン集団予防接種開始
令和 4年度	第5期いきいき小鹿野健康21計画策定、小鹿野町のちを支える自殺対策計画策定
令和 5年度	骨粗しょう症検診開始

健康づくりの最終目標は「健康」そのものではなく、
自分らしく健康で生きがいのある人生を全うすることです。
町民一人ひとりが主役となる健康づくりを支援します。

健康づくりのために進むべき方向を示すとともに、具体的な施策を提供し、町民の健康づくりを支援し、健康づくりの坂をゆるやかにする。



抱える課題

少子高齢化

ライフスタイル
の多様化

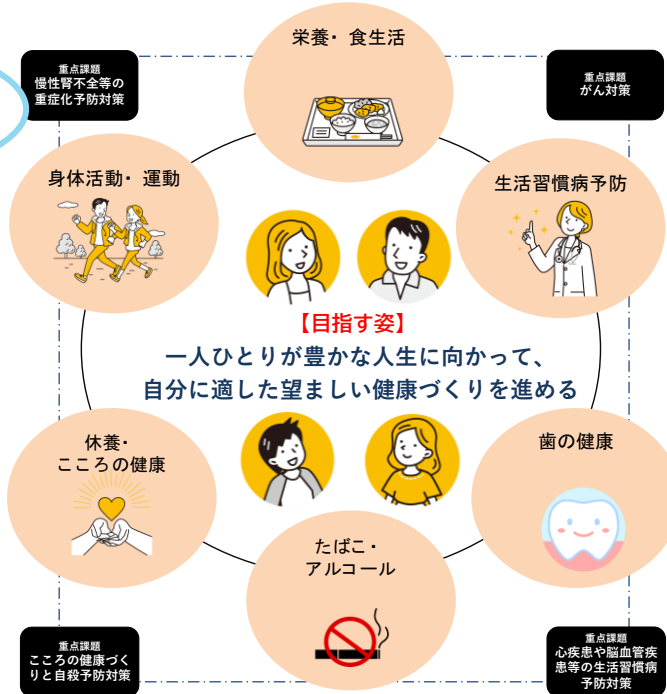
医療費の増加

介護費の増加

など

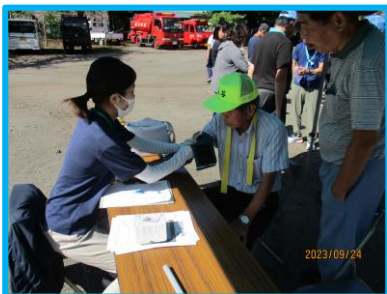
いきいきおがの健康21計画

4つの重点課題と
6分野の健康づくり



地区での活動

血圧測定



健康講話



「運動会」「お祭り」「役員会」
などさまざまな場面が
『健康づくり』になります！



握力測定



骨密度測定



ウォーキング活動



～健康啓発一大イベント～ 健康ふれあいフェスティバル

(S57から続いている健康まつり)

小鹿野中央病院、保健課、福祉課、その他ボランティア団体等の参加により、
医療健康づくりに関する催しを開催しています。



歯科検診



町民輪投げ大会



ボランティア活動



こころの健康づくりと自殺予防対策

令和5年3月に「小鹿野町のち支える自殺対策計画」を改定し、計画に基づき様々な事業を行っています。

こころの悩み
何でも相談

自殺予防
フォーラム

ゲートキーパー
研修会

よもぎの会

ひきこもり相談

橋に看板設置

自殺予防
週間・月間



がん対策



70歳以上は無料です

医療機関で個別検診



小鹿野町内で
集団がん検診



胃がん検診

肺がん検診

大腸がん検診

乳がん検診

子宮頸がん検診



小鹿野町では受診率向上のため、無料で受けられる方を拡大しています。
対象の方には無料のクーポン券を送っています。
精密検査が必要である方は、保健師が手渡しで結果の説明をしています。

心疾患や脳血管疾患などの 生活習慣病予防対策

特定健診

骨粗しょう症検診

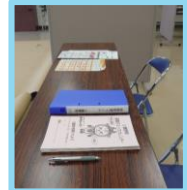
生活習慣病予防検診
(中学2年生)

健康教育

ブラッシング指導

各種運動教室

各種料理教室



生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、生活習慣を見直すサポートをします。



その他の保健活動・・・

健康講演会

健康相談

健康教育

アルコール対策

たばこ対策

予防接種

地区活動



相談したいことがあるが、どこに相談したらよいかわからない場合も
どこでも相談窓口として必要な場所につながることが可能となっています。

健康のレベル

保健師は地域の活動の中で、
全てのライフステージに関わっています。

健康

づくり

- ・筋力体操
- ・ヘルスアップ

予防

- ・予防接種
- ・生活習慣

早期

発見

- ・各種健診
- ・人間ドック

治療

- ・入院
- ・外来

リハビリ

- ・通所
- ・訪問

療養・

看取り

- ・介護保険
- ・緩和ケアチーム

保健師

民生・児童委員

保健



医療



福祉



ライフサイクル



町民一人ひとりが主役となる
健康づくりを応援します！

